

薬の伝言板…ヘルペスウイルス



No.134 2009年1月
丸子中央総合病院 薬局

よく耳にするけど、よくわからないヘルペス。
今回はヘルペスウイルスが原因で起こる代表的な病気についてお話します。



● ヘルペスってなに？

ヘルペスとは、体に水疱(すいほう)ができる病気のことを言います。

主に**単純疱疹(たんじゅんほうしん)**と**帯状疱疹(たいじょうほうしん)**の2つを指します。

いずれもヘルペスウイルスが引き起こし、単純疱疹を引き起こすウイルスを**単純ヘルペスウイルス**、帯状疱疹を引き起こすウイルスは水痘(水ぼうそう)も引き起こすウイルスでもあるため**水痘・帯状疱疹ウイルス**といえます。

● 特徴は？

	単純疱疹	水痘・帯状疱疹
初感染	症状は出ないことが多い	水ぼうそう
発症部位	口唇、口腔粘膜	全身
		
症状	ムズムズしたかゆみ～ピリピリした痛み	チクチクした痛み～激しい痛み
感染方法	接触感染	水痘:飛沫感染 帯状疱疹:接触感染
潜伏部位	口唇付近の神経細胞	全身の神経節

- ・ **帯状疱疹後神経痛**といって、水疱が消失しても全身の痛みが残る場合があります。特に高齢者に多く、数ヶ月～数年痛みが続くこともあります。

共通することは、一度感染すると、治った後も体内にウイルスが潜んでいることです。

普段は症状が現れないものの、風邪や疲れなどで抵抗力が低下した時に、症状が現れます。



❁ 薬物治療

一般的に、ウイルスの増殖を防ぐ抗ウイルス剤が使われます。

❁ 単純疱疹・带状疱疹

	治療薬
のみ薬	アシクロビン(1日5回服用)
ぬり薬	アラセナA軟膏



上記治療薬のほかに1日3回服用のバルトレックス(のみ薬)が処方される事もあります。
(院外処方)

❁ 带状疱疹後神経痛

痛み止め:ノイロトロピン、ロキソニン、ボルタレンなど(のみ薬)

過敏になった神経を鎮める薬:メコバラミンなど(のみ薬)

❁ 水痘(水ぼうそう)

フェノール亜鉛華リニメント(カチリ)、亜鉛華軟膏などのぬり薬が処方されます。

のみ薬では、アシクロビン顆粒またはドライシロップがあります。(院外処方)

❁ 日常生活での注意点

- ヘルペスは風邪や疲れなどで抵抗力が落ちた時に再発を繰り返しやすいので、日頃から疲れを溜めないようにし、免疫力を高める生活を心がけましょう。
- ヘルペスウイルスに感染してしまったら、他人にうつさないよう注意しましょう。特に抵抗力の弱い子どもや高齢者は感染しやすいので注意が必要です。
- もし感染したら、水疱が広がるのを防ぐため、あまりいじらないようにしましょう。
- 感染している人と、食器やタオルなどの共用は避けましょう。



近年、口唇ヘルペス再発治療薬のぬり薬が一般医薬品として発売されました。

購入の際は薬局薬剤師にご相談下さい。

自己判断による治療は、他の疾患と間違えることもあります。

おかしいな?と思ったら、一度皮膚科に受診しましょう。